

マルチファクター認証(MFA)のリセットについて

当文章は Elements Security Center のユーザアカウント認証でご利用いただいているマルチファクター認証(MFA)について、認証用デバイス紛失/担当者退職等における登録 MFA 情報のリセット手順をご案内差し上げます。この手順には Identity and Access Management (IAM)権限ユーザログインが必要です。IAM 権限を持ったユーザアカウントには「組織の設定」→「セキュリティ管理者」の「Elements Administration」フィールドに「Identity and Access Management」が記載されています。企業アカウント内に該当ユーザが一人もいない場合や、該当ユーザでのログインができなくなっている場合、購入元パートナー様(SOP/SEP)にご依頼ください。Withsecure ではセキュリティの観点からパートナー管理企業アカウントに対するユーザアカウント削除作業は承っておりません。

※Withsecure 直販+IAM 権限ユーザログイン不可の場合、Withsecure でのアカウント削除を承ります。

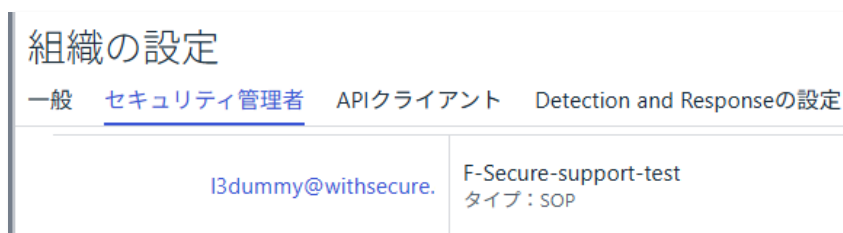


MFA リセット手順

1. IAM 権限を持ったユーザで Elements Security Center にログインします。
2. (SOP/SEP でログインしている場合)管理者ユーザ追加対象の企業アカウントを選択します。



3. MFA をリセットしたいユーザをクリックします。



組織の設定

一般 セキュリティ管理者 APIクライアント Detection and Responseの設定

l3dummy@withsecure. F-Secure-support-test
タイプ: SOP

4. 「削除」をクリックします。確認が表示されますので「削除」をクリックします。



tetsuya.seino+l3dummy@withsecure.com

サーバ

☒ フル編集
☐ 読み取り専用

Elements Administration

☒ Identity and Access Management

閉じる 削除 保存



管理者を削除しますか？ ×

+l3dummy@withsecure.comを削除してもよろしいですか？この操作を元に戻すことはできません。

閉じる 削除

5. 「管理者を追加」をクリックします。

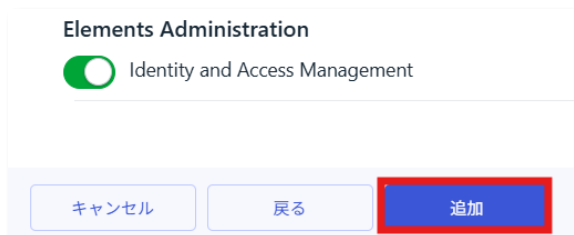


組織の設定

一般 セキュリティ管理者 APIクライアント

管理者を追加 フェデレーション

6. ウィザードをすすめます。追加するユーザが管理者の場合「Elements Administration」で「Identity and Access Management」スイッチを有効にします。



Elements Administration

☒ Identity and Access Management

キャンセル 戻る 追加

7. 完了後に追加したユーザアカウントのメールアドレスに初回ログインのメールが送信されます。ワンタイムパスワードを使用してログインし、パスワードと MFA 設定を行ってください。